

わくなび (ワーク・ナビゲーション) 仕事探し準備度検査

キャリア発達を促進するアセスメント・ツール

学生のキャリア成熟の度合いを測定し、「自立的に自分に合った仕事を見つける能力・態度」が身についているかを確認します。

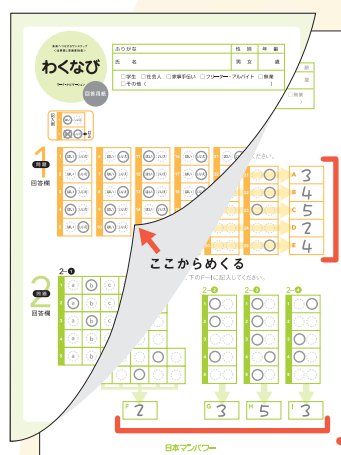
「わくなび」とは

職業心理学者クライツのキャリア発達理論の中心的な概念である「キャリア成熟」の度合いを測定するツールです。「わくなび」は、クライツのキャリア成熟の構成因子モデルを参考に、日本の文化背景を考慮して開発されました。キャリア成熟とは、達成すべきキャリア発達課題に対して個人がどの程度取り組む準備ができているか、ということです。

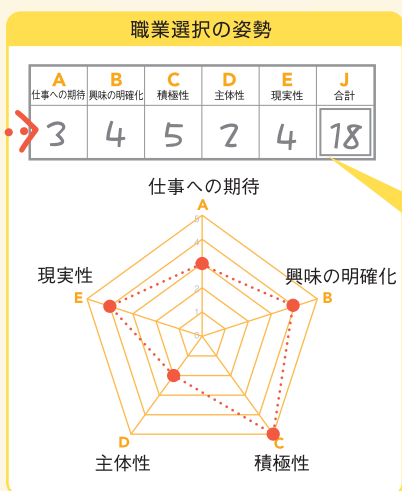
キャリア成熟度を知ることのメリット

キャリア成熟の度合いを知ることで、学生自身は職業選択の第一歩を踏み出すことができます。満足のいく職業を選択するために必要な基本的態度や知識、能力を自分自身で確認することができます。さらに、就職支援者にとっては、就業意識の低い学生に対して適切なサポートを行うための指針を得ることができます。学生のキャリア成熟の度合いを確認した上で、主体的に進路選択できるような態度や知識、あるいは能力を育てていくことによって、キャリア発達を促進させることができます。

わかりやすいチェックシートで、簡単に検査できます。



集計した結果をチェックシートに記入し、<仕事探し準備度>のマトリックスから総合評価を判断します。



職業選択においてどのような態度・意欲で臨んでいるか、自分のキャリアについてよく考えているかを確認します。

<構成要素>

- 仕事への期待
- 興味の明確化
- 積極性
- 主体性
- 現実性

職業選択の姿勢、コンピテンシーの合計点が総合評価です。キャリア成熟度が全体的にどの程度発達しているかを確認します。

職業選択および職業決定をするために必要な知識、課題解決能力がどの程度身についているかを確認します。

<構成要素>

- 知識
- 目標設定能力
- 計画性
- 問題解決能力

